



北海道議会議員(札幌市中央区)

藤川まさし

道政・道議会だより

第11号

発行：藤川道政事務所

〒060-0063 札幌市中央区南3条西8丁目7-4 遠藤ビル4階

TEL (011)271-0788 / FAX (011)271-5004 / HP <http://www.fujikawa-masashi.com>



**新型コロナウイルスは、
「過度に怖がらず、過小評価もせず、
『正しく怖がる』ことが大切」**

(札幌医大医学部横田伸一教授(ウイルス学))

医療従事者や感染者(家族)に対する誹謗・中傷・差別的な行為が見られます。
誰もがかかる可能性のある感染症です。差別や偏見をなくし、冷静に対応しましょう。

第一回定例道議会報告 2月27日～3月25日

2020年度一般会計予算案、「ウポポイ開設を契機とする共生社会の実現に関する決議」などを可決。議会日程は、新型コロナウイルスの広域感染の状況を受け、多人数が集まる議会での集団感染のリスクを可能な限り軽減する措置として、代表質問日を変更し一般質問を取り止め、予算特別委員会は当初の3分科会を2分科会に変更



し予算審議を行いました。

冒頭、国の経済対策を受けた1,560億円の2019年度一般会計補正予算の先議を行い、基金の整理を進めたほか、事業費が見込みを下回ることが確定したことから543億3,680万円の減額となり、一方で国立及び国定公園内の道有施設の防災・減災機能の向上を図るために自然公園等施設整備事業費として3億3,690万円などを追加しました。なお札幌建設管理部が北海道土地開発公社に委託した用地取得業務において、物件移転契約の履行期限までに移転が完了せず、国から交付金の返還を命じられた事案は、加算金の4,368万円を含む約3億円の国庫返納金が一般財源で計上されました。2019年度及び2020年度一般会計補正予算案の質疑が行われ、これにより2020年度一般会計予算案は、当初予算2兆8,201億円に補正予算261億円を加え、2兆8,462億円となった。また、2019年度一般会計は補正予算261億円、最終補正16億円を加えて約2兆9804億8000万円となりました。

第二回定例道議会報告 6月16日～7月3日

令和2年度一般会計補正予算、「新型コロナウイルス感染症対策の強化等を求める意見書」などを可決。

定例会開会日冒頭、道民の旅行代金助成をはじめとする新型コロナウイルス対策費300億4,700万円（一般分を含めた総額は323億円）を盛り込んだ令和2年度一般会計補正予算の先議を行い、また新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた対応として、全道議の期末手当の2割に相



当する総額4,456万円を議員報酬から削減する議員報酬条例改正案を補正予算と併せて可決しました。6月24日には道の補正予算としては過去最大規模となる新型コロナウイルス対策の第4弾として、中小企業への実質無利子・保証料無しの融資枠を拡充した貸付金、医療機関や介護・障がい福祉事業所等に勤務する職員への慰労金の支給などを柱とした令和2年度一般会計補正予算、総額3,677億6,700万円が追加提案され、予算特別委員会で審議しました。各会派とも新型コロナウイルス感染症対策に関する追加補

正予算や道の対応などに質問が集中したことから、知事総括質疑を2日間で行うという異例の対応となりました。

定例会に先立ち4月28日に臨時会を開催し、総額784億4千万円の令和2年度一般会計補正予算が提出された。また知事は5月15日、「新たな生活様式」の実践、普及に取り組む事業者に支援するための補正予算48億6千万円の専決処分を行いました。

これにより令和2年度一般会計予算は、当初予算2兆8,201億円に第1回定例会追加補正261億1,500万円、第1回臨時会補正784億4,400万円、補正専決処分48億6千万、第2回定例会先議補正323億円及び追加補正3,677億6,700万円を加え、総額3兆3,293億6,100万円となり、当初予算の18%増となりました。新型コロナウイルス対策費は、第1回定例会の最終日に追加補正（令和元年度一般会計予算）された16億1,900万円を含めると5,088億円に達する異例の規模となりました。

北の森漫画

漫画で学ぶ森林・林業・木材産業の魅力

林野庁北海道森林管理局では、森林、林業、木材産業や木の文化をより多くの方々に紹介し、日本の森林・林業の応援団になっていただくために「北の森漫画」を作成しました。

(写真参照)



本の内容は、

○森林・林業界の裏話。

○炭焼き・シイタケ栽培、林業現場や製材所など山の仕事を

紹介。

○日本人と木の文化を子どもの目線で学ぶ。

学校の教材やイベントの資料として利用できます。（北海道森林管理局のホームページで公開しています）

森林管理局は、北海道教育委員会、札幌市教育委員会の協力を得て、

全道の小中高校、特別支援学校、札幌市の児童会館・地区図書館に配布しています。（札幌市内は6月中旬に配布済み、札幌以外は8月中には届く予定です）

北の森漫画は、北海道森林管理局のホームページをご覧ください。



写真は、原田森林管理局長、小玉道教育長、私、作者の平田美沙子森林管理局職員

ウポポイオープン

7月12日に国立の「民族共生象徴空間（愛称・ウポポイ）」が白老町にオープンしました。新型コロナウイルス感染症の拡大で延期になっていましたがようやくオープンにこぎつけました。

ウポポイとはアイヌ語で「（大勢で）歌うこと」という意味。この施設は、存続の危機にある先住民アイヌ文化の復興・発展をめざす日本初の国立施設で、アイヌ民族博物館、民族共生公園、慰霊施設の三つで構成されています。

私は7月30日にアイヌ政策推進北海道議会議員連盟の一員として視察を行いました。



↑アイヌの昔のチセ（家屋）が再現され、生活空間を体感できます。

博物館は伝統的なアイヌ文化のみならず、現在に息づく多様な展示で紹介しています。是非皆さんも見学してください。



↑トウレブをモチーフにしたウポポイPRキャラクター「トウレツボン」



←トウレブ（オオウバユリの鱗茎）



**藤川まさし
プロフィール**

1956年7月15日 苫小牧市生れ

札幌市立二条小学校

札幌市立啓明中学校

北海道札幌西高等学校

慶應義塾大学法学部卒業

1980年 札幌市役所採用

2003年 札幌市議会議員当選

2007年 札幌市議会議員2期目当選

2015年 北海道議会議員に当選

2019年 北海道議会議員2期目当選

道議会

総務委員会副委員長

産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会所属

民主道民連合

政策審議会副会長

立憲民主党中央区支部代表

立憲民主党北海道第1区総支部幹事長

地域では

●宮の森東一町内会顧問

●札幌市立二条小学校同窓会会長

●ナイアガラマラソンクラブ顧問

●札幌羊ヶ丘シニア球団会長

●北海道商工連盟顧問

●公益財団法人

オイスカ北海道支部顧問

住まい

札幌市中央区

宮の森3条2丁目3番11号